

株式投資入門 vol.1

■ 目次

1.なぜなに株式投資

- 1.1株とは
- 1.2投資を始めないのは…
- 1.3株式投資のメリット

2.株式投資を始める

- 2.1取引までの大まかな流れ
- 2.2おすすめ証券口座

3.株を探す

- 3.1四季報を読んでみる
- 3.2チェック項目
- 3.3その他お役立ち情報サイト

4.株価と企業を見る

- 4.1「株価の割安感」と「企業の成長性」をみる 4つの財務指標
- 4.2政策などの時流をみる

5.チャートを見る

- 5.1チャートとは
- 5.2ローソク足とは

■ 1.なぜなに株式投資

1.1株とは

企業が会社を大きくする時や、会社をはじめようする時や、新しいサービスを行おうとする時など、手元のお金だけでは足りない場合に、資金を調達（いろいろな人（投資家）から集める）するための手段



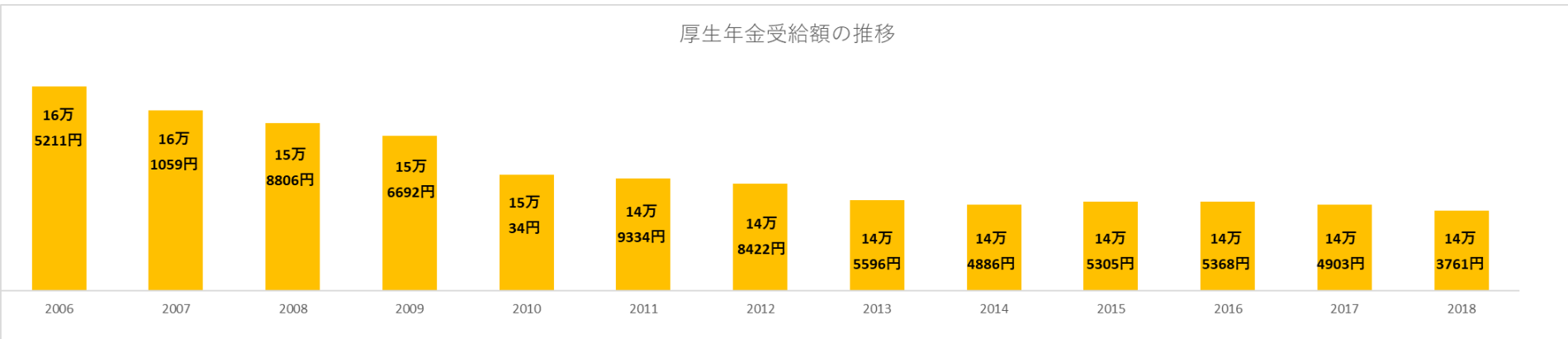
株を買う＝企業への出資

『株式投資など楽して儲けるのは悪』だという考えは間違い

■ 1.なぜなに株式投資

1.2投資を始めないのは…

★厚生年金基金の推移



※厚生労働省「厚生年金保険・国民年金事業の概況」国民年金保険(第1号)の平均月額

厚生年金受給額は減額する一方…

増税とスタグフレーションで、国が守ってくれるなんて考えは甘い！！

実際に、
2019年6月に金融庁が発表した方告書では、
60歳以上の夫婦が30年間ほぼ年金に頼る生活を送るとした場合、**約2000万円不足**すると試算

それを見越してか、
2014年より個人投資家のための**非課税優遇制度NISA**が開始

☞自分の身は自分で守れよ…
という示唆だったと思う

■ 1.なぜなに株式投資

1.2投資を始めないのは…

例えば、

銀行に100万円を預けていたとしても年利は**平均0.003%**

つまり、**年間30円**しか増えない(;∀;)

しかし、

株式に投資していれば…

ex.配当金といえばの**JT（日本たばこ）**の株を買っていた場合
配当利回りは**約7.7%**（2020年10月末時点）

つまり、**年間7万7000円**増える！！

さらに、**福利効果**（得た配当金をさらに投資すること）により、

10年後には210万円…約2倍に！！

■ 1.なぜなに株式投資

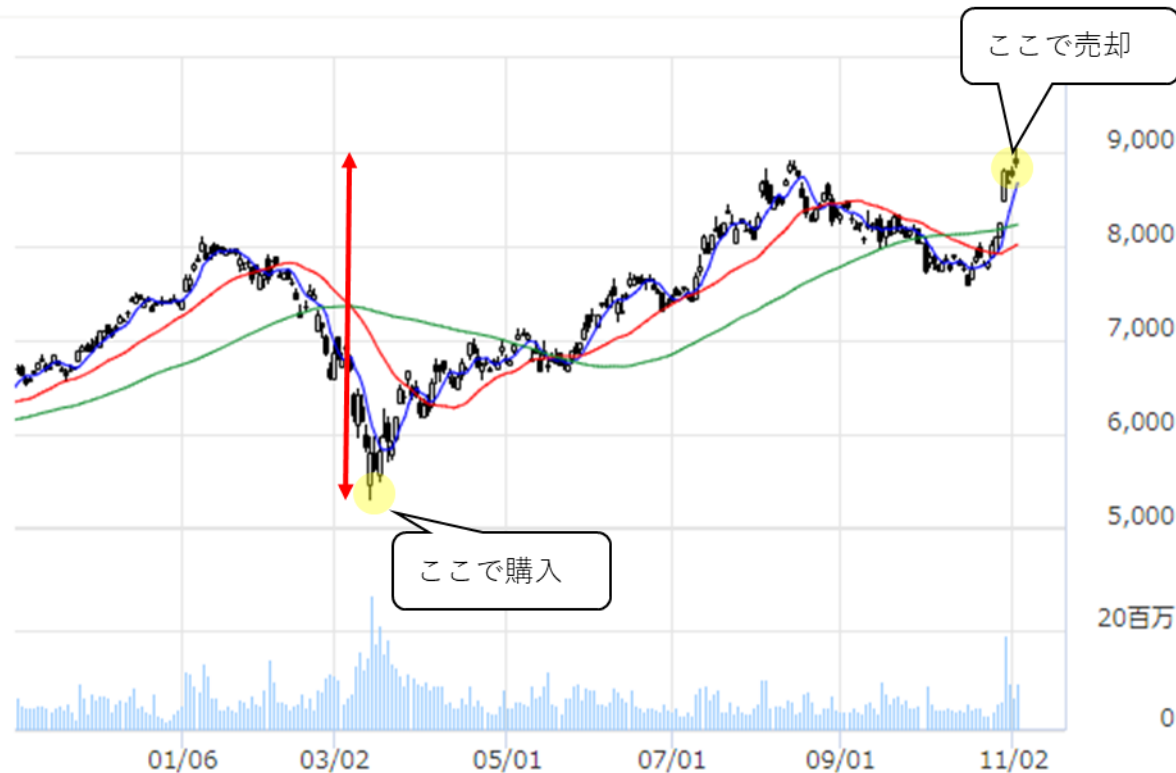
1.3株式投資のメリット

①値上がり株

株を購入し、株価が上がった状態で売却したときに発生する利益のこと

例：6758ソニー

日付:20/03/30 始値:6,488.0 高値:6,532.0 安値:6,354.0 終値:6,434.0
MA(5):6,444.0 MA(25):6,458.2 MA(75):7,218.8
出来高:10,889,700



■ 1.なぜなに株式投資

1.3株式投資のメリット

②配当金

企業が利益の一部を現金で株主に支払うもの
権利日に株式を保有しているだけで取得できる

例：森田の今年の配当金受領額

2020/01/01 ～ 2020/11/04 の合計

 PDF表示

	配当金・分配金合計 (税引前)	税額合計	受取金額 (税引後)
国内株式  <input type="checkbox"/> 座別内訳を表示	6,000 円	1,218 円	4,782 円
信用配当落調整金	-	-	0 円 0 円
投資信託  <input type="checkbox"/> 座別内訳を表示	0 円	0 円	0 円
米国株式  <input type="checkbox"/> 座別内訳を表示	11.82 USドル	-	8.53 USドル
中国・アセアン株式  <input type="checkbox"/> 座別内訳を表示	-	-	0 円
楽ラップ  <input type="checkbox"/> 座別内訳を表示	0 円	0 円	0 円
合計	6,000 円 11.82 USドル	1,218 円	4,782 円 8.53 USドル

■ 1.なぜなに株式投資

1.3株式投資のメリット

③株主優待

権利確定日に一定数の株を保有していれば、企業から商品を受け取れる制度

株主優待情報 [ご利用の際の注意点](#) >

調査時点:2020年10月中旬判明分まで

優待の内容	自社商品等
権利確定時	12月
優待内容カテゴリ	  
優待利回り	---%



写真は2019年12月の優待品の一部。パッケージのデザインは変更する場合があります



[会社の株主優待情報ページへ](#) >

優待内容詳細

自社および自社グループ会社商品(食品等)

100株以上	2,500円相当
200株以上	4,500円相当
1,000株以上	7,000円相当
2,000株以上	13,500円相当

※優待品に代えて社会貢献活動(災害復興支援)への寄付選択可
※100株以上を1年以上継続保有した株主のみに贈呈

例えば、JTだと配当金に加えなぜか
ご飯の株主優待がもらえる

■ 2.株式投資を始める

2.1取引までの大まかな流れ

1.口座を開く

取引を仲介してくれる証券会社で口座を開く
ネット証券では、審査なども含み約2週間で取引開始できる

2.株を見つける

四季報が有名だが、今は情報は様々なところで得られる

- ・ヤフーファイナンス
- ・株探 etc

3.株を買う

基本的には1単位つまり100株からの購入だが
全銘柄約3800のうち、約3400が50万円以下（株価が5000円以下）で購入可能

4.株を売る

株価が上がったら、株を売って利益を確定する
もちろん株価は下がることもある
しかし、自分で損失を抑えることも可能（損切り）

☛そういった点では、
ギャンブルと異なる…はず

■ 2.株式投資を始める

2.2おすすめ証券口座

最初に始めるなら**ネット証券**！！

理由①：手数料が安い

対面式の証券会社では、証券マンと会話できるなどの利点もあるが、売買手数料に数千円かかるものも多い…

ネット証券だと、数百円程度
しかも、最近の流れでは上限ありだが一日の手数料がタダのところも

理由②：スマホで取引可能

インターネット経由で簡単に取引可能

理由③：ツールが便利

証券会社によっては、PCやスマホ向けにアプリを提供している

取扱い銘柄数や扱いやすさ・手数料を考えると、

楽天証券 or **SBI証券** がおススメ！！

■ 3.株を探す

3.1 四季報を読んでみる

【チャート】

過去3年分の月足チャート
棒グラフは出来高
折れ線は信用売り残と買い残

【株価指標】

PER (株価収益率)
PBR (株価純資産倍率)
後で詳細説明

【財務】

会社の資産、負債などを記載

【株価】

上場来の株価

【業種】

業界内の時価総額順位

【業績】

- 上から
- ①過去の業績
- ②今来期の四季報予想
- ③四半期決算
- ④会社の今期予想

【業績記事】

今期予想営業利益を中心に解説

【材料記事】

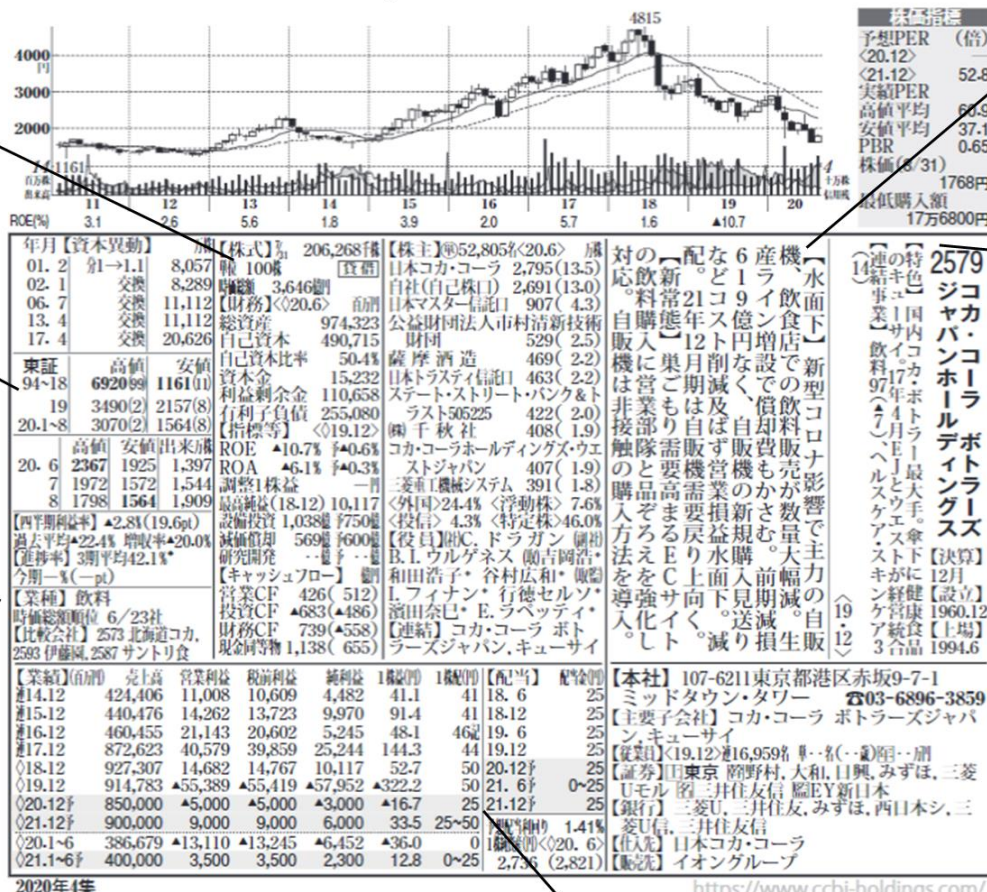
中長期での成長力や課題を記者が分析

【特色】

この会社の事業概要

【前号比修正矢印】

混合での今期予想営業利益



【配当】

1株配(左)は通期配当
配当金(右)は各月の配当金

■ 3.株を探す

3.2チェック項目

単純に伸びているところを買うのもアリ！！

		プラスイメージ		中立的	マイナスイメージ	
過去実績との比較	利益が対象	【絶好調】(1) 【連続最高益】(15) 【飛躍】(1) 【最高益】(29) 【続伸】(46) 【急伸】(2) 【連続増益】(39) 【大幅増益】(11) 【急拡大】(1) 【V字回復】(2) 【急回復】(4) 【急反発】(4)	【高水準】(13) 【好調】(6) 【好転】(5) 【復調】(17) 【増益】(0) 【堅調】(42) 【微増益】(26) 【小幅増益】(42)	【底入れ】(10) 【底打ち】(15) 【鈍化】(1) 【伸び悩み】(1) 【横ばい】(63) 【下げ止まり】(0)	【微減益】(20) 【小幅減益】(28) 【減益】(2) 【軟調】(21) 【下降】(8) 【反落】(144)	【減収減益】(0) 【均衡圏】(27) 【赤字続く】(36) 【急悪化】(0) 【続落】(138) 【急落】(43) 【急反落】(14) 【不透明】(1) 【ゼロ圏】(2) 【大赤字】(11) 【大幅減益】(80)
	配当が対象	【連続増配】(14) 【増配か】(2) 【増配】(11) 【復配か】(1)	【記念配】(4) 【復配も】(0) 【増配も】(2)		【無配も】(2) 【減配も】(0)	【無配続く】(0) 【無配】(11) 【無配か】(3) 【減配】(51) 【減配か】(6)
四季報前号との比較	利益が対象	【増益幅拡大】(20) 【上振れ】(59) 【上方修正】(0) 【増額】(72) 【大幅増額】(3)	【一転黒字】(2) 【減益幅縮小】(134)		【増益幅縮小】(9) 【一転赤字】(27)	【大幅減額】(16) 【下方修正】(2) 【減額】(115) 【下振れ】(103) 【減益幅拡大】(94)
	会社側計画との比較	【独自増額】(53)				【独自減額】(0)

※利益が対象の見出しは、【連続最高益】【最高益】は純利益が対象。それ以外は原則、営業利益が対象

■ 3.株を探す

3.3その他お役立ち情報サイト

①ヤフーファイナンス

スクリーニングや掲示板などで動向がみれる

②Tdnet(適時開示情報システム)

東京証券取引所が上場企業の開示情報（決算書など）を配信

4.株価と企業を見る

4.1「株価の割安感」と「企業の成長性」をみる4つの財務指標

①PER（株価収益率）：株価/ 1株あたり純利益

- ・株価を1株当たり純利益で割ったもの
- ・今の株価が利益を生み出す力に対して、割安か割高かを示す
- ・基準は大体**15**だが、業種や企業の成長率によって異なるので、他企業も要チェック
- ・成長企業にはPER100倍なんて、ざら

②PBR（株価純資産倍率）：株価/ 1株あたり純資産

- ・株価を直近決算期末の1株あたり純資産で割ったもの
- ・つまり $PBR > 1$ だと、解散して株を手放すよりも存在して利益を生み出す方が良い
- ・リーマンショックやコロナショックで株価が落ちて、もちろんPBRも下がるが、
- ・経験則としての目安として、だいたい**PBR0.8倍**で反発する

4.株価と企業を見る

4.1「株価の割安感」と「企業の成長性」をみる4つの財務指標

③ROE（自己資本利益率）：当期純利益/自己資本

- ・ 自己資本（株主から集めた資本）を使って、どれだけ効率よく利益を出せているか
- ・ **10%**以上なら成長性が高いといわれる

④ROA（総資産利益率）：当期純利益/純資産

- ・ 自己資本だけでなく負債（借金）も含めて、
- ・ すべての経営資産を活用してどれだけ効率よく利益を出せているか
- ・ **5%**以上なら成長性が高いといわれる
- ・ 負債も含まれているため、要チェック



教科書的には、PERやPBRが**低く**、ROEやROAが**高い**銘柄が良い

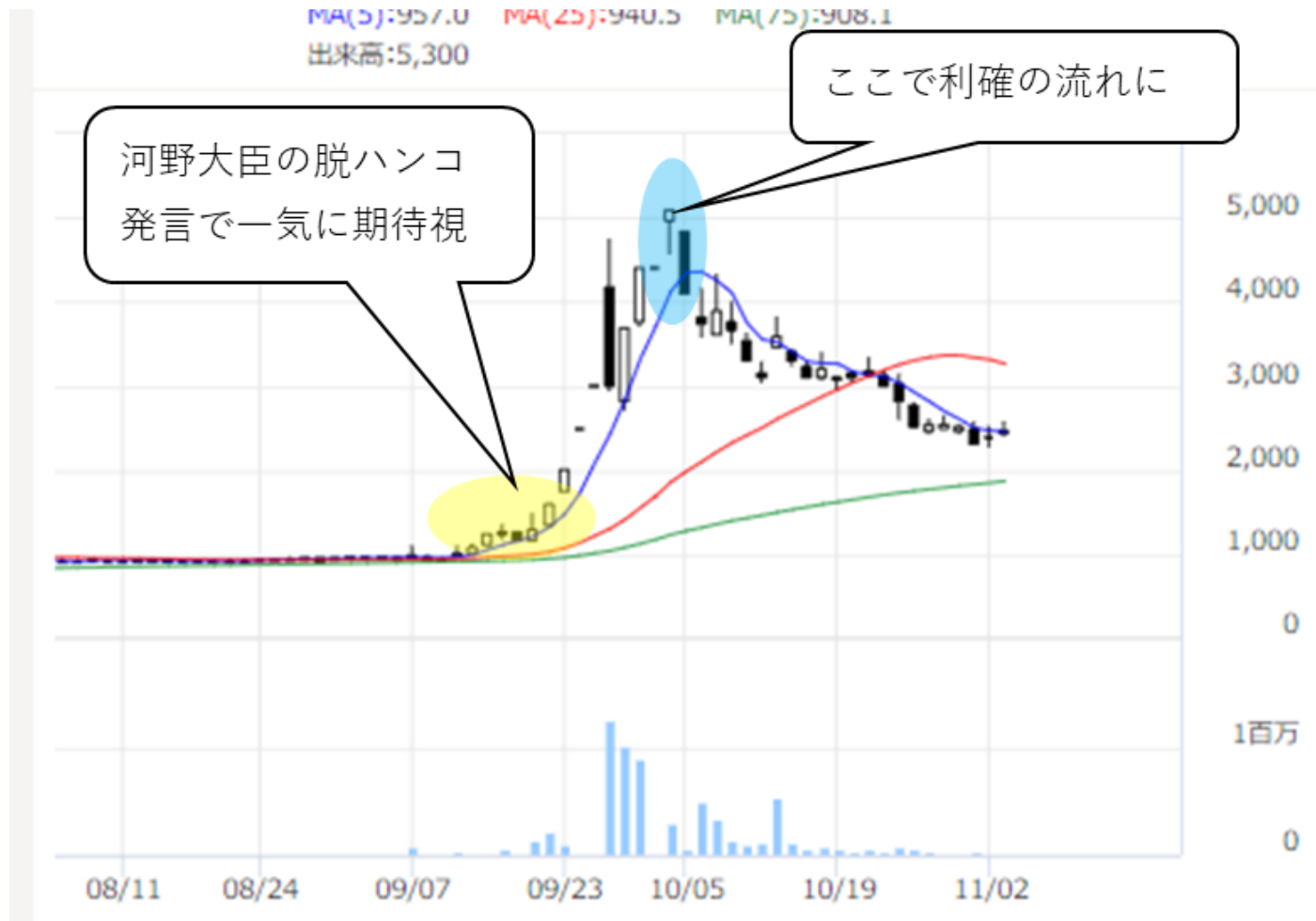
4.株価と企業を見る

4.2政策などの時流をみる

今（2020年10月菅政権）の流れは、

例えば
・脱ハンコ

9360鈴与シンワート



4.株価と企業を見る

4.2政策などの時流をみる

- ・ 5G? それとも携帯代金緩和?

9433KDDI

出来高:4,975,600

5Gの期待で株価が上昇

国内でのコロナ落ち着きより、
戻り始める

菅総理の携帯代金緩和発言により、
収益が減ると考えられ、一気に売りの流れに

コロナショック



5.チャートを見る

5.1チャートとは

チャートはローソク足の集合体
これにより株価の傾向が見える



5.チャートを見る

5.2ローソク足とは

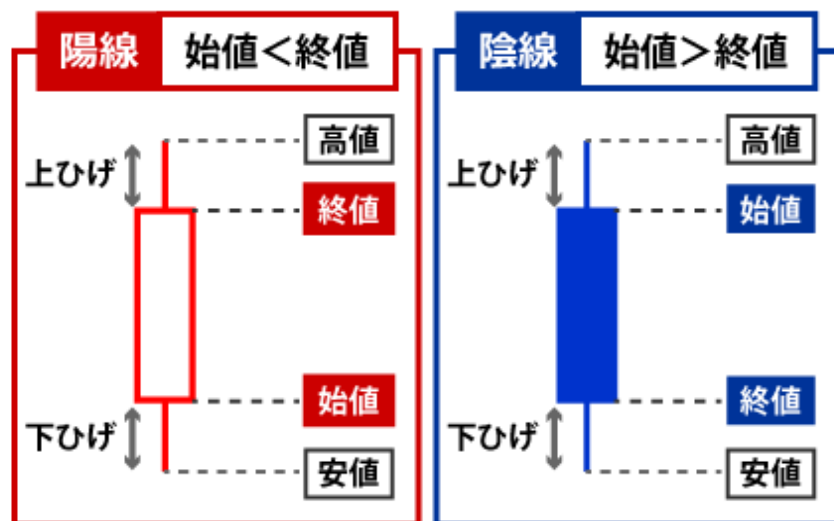
【2種類】

- 『陽線』（ようせん）

始値より終値の方が高い場合

- 『陰線』（いんせん）

始値より終値の方が安い場合



【4本値】

- 『始値』（はじめね）

選択期間内において、最初に取引された価格

- 『終値』（おわりね）

選択期間内において、最後取引された価格

- 『高値』（たかね）

選択期間内において、最も高く取引された価格

- 『安値』（やすね）

選択期間内において、最も安く取引された価格

※形状がローソクに似ているため、ローソク足と呼ばれています